

災害名	安政南海地震	災害年月日	1854年（安政元年）12月24日
主な被災地	大分県佐伯市・宮崎県小林市	災害の種類	地震・津波・土砂災害



マグニチュード	8.4
死者	多数

地震・津波

風水害

土砂災害

災害の概要

畿内・東海・東山・北陸・南海・山陰・山陽道：「安政南海地震」：東海地震の32時間後に発生。近畿付近では二つの地震の被害をはっきりとは区別できない。被害地域は中部から九州に及ぶ。

津波が大きく、波高は串本で15m、久礼で16m、種崎で11mなど。地震と津波の区別が難しい。死者数千。室戸・紀伊半島は南上がりの傾動を示し、室戸・串本で約1mの隆起、甲浦・加太で約1m沈下した。

相良藩(米良・椎葉)、宮崎郡7箇所で山崩れ発生した。佐土原では液状化現象が、北方村2箇所、南方村3箇所、三須村3箇所では山崩れが発生した。高原町夷守岳南側とその他多くの岳が崩れた。(宮崎県の津波高：2m) 宮崎県における最大震度5～6。

防災対策

○公共

- ・大分市津波・地震ハザードマップ（大分市）
<https://www.city.oita.oita.jp/o009/kurashi/anshinzen/1367470455977.html>
- ・佐伯市防災マップ（佐伯市）
[http://www.city.saiki.oita.jp/bousai/map\(bousai\).html](http://www.city.saiki.oita.jp/bousai/map(bousai).html)
- ・臼杵市津波避難マップ（臼杵市）
<http://www.city.usuki.oita.jp/docs/2014020700206/>
- ・津波浸水想定（宮崎県）
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kiki-kikikanri/kurashi/bosai/page00150.html>

高潮

火山災害

その他

防災対策

○宮崎県津波浸水想定 全体図（宮崎県）

地震・津波

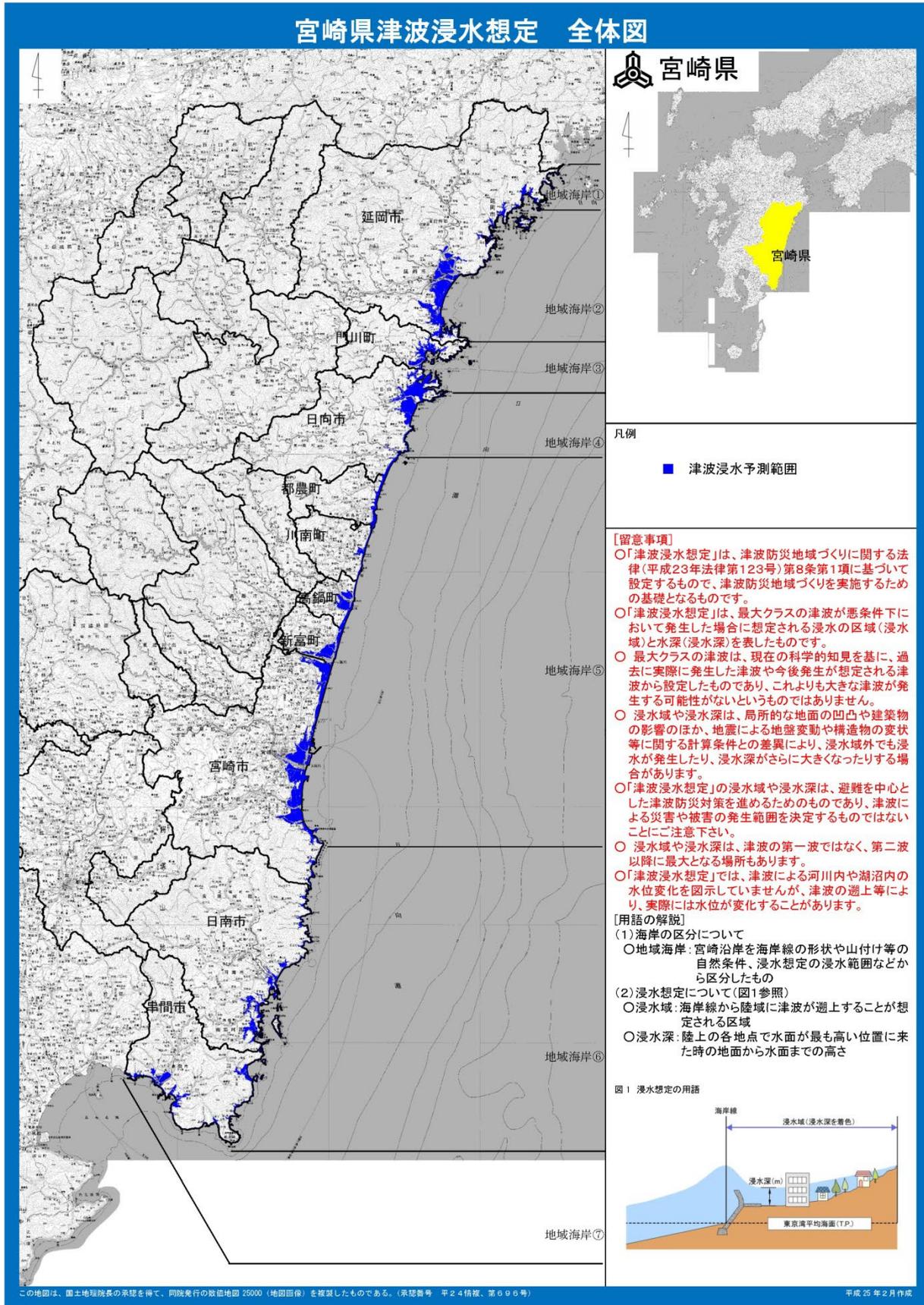
風水害

土砂災害

高潮

火山災害

その他



資料 社会資本 状況写真 絵画 文献 その他

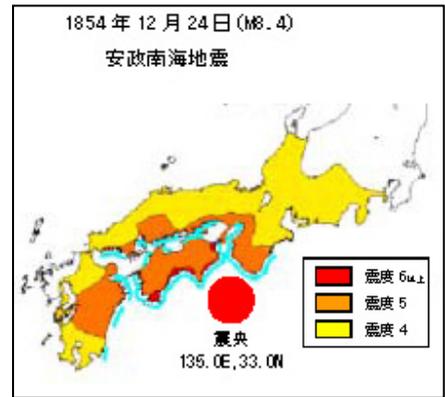
○社会資本整備



▲津波標高・避難所案内板 (佐伯市米水津地域)



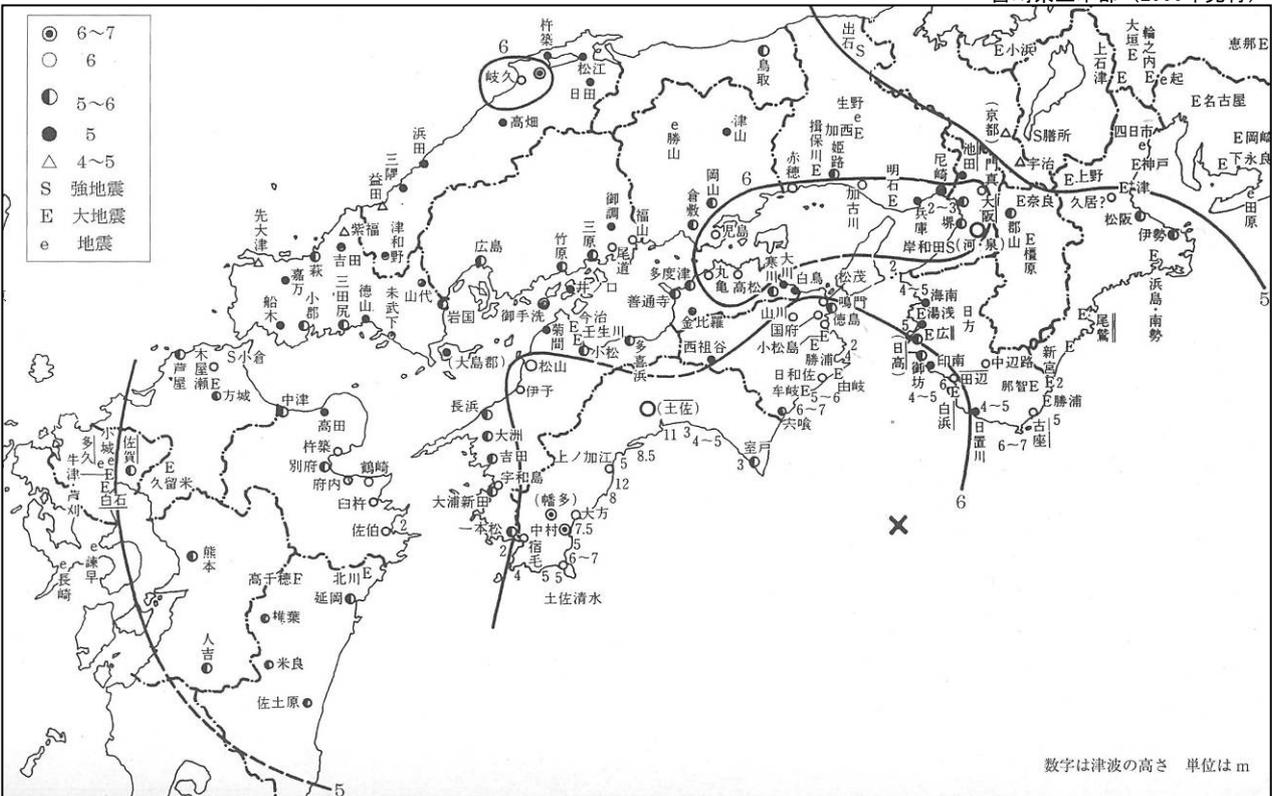
▲津波標高・避難所案内板 (佐伯市米水津地域)



▲震度分布図

画像出典：「宮崎県における災害文化の伝承」
宮崎県土木部（2006年発行）

○参考図



▲震度と津波の高さ

画像出典：「日本歴史災害辞典」吉川弘文館（2012年発行）

○参考文献

- ・「理科年表H28年版」国立天文台編（2015年発行）
- ・「日本歴史災害辞典」吉川弘文館（2012年発行）
- ・「日本の自然災害500～1995年」日本専門図書出版（2010年発行）
- ・「宮崎県における災害文化の伝承」宮崎県土木部（2006年発行）
- ・「宮崎県災異誌 西暦675～1965年」宮崎県（1967発行）
- ・「大分県災異誌（資料編）」大分測候所 気象同好會（1952年発行）

○参考サイト

- ・「宮崎県における災害文化の伝承」（宮崎県土木部）
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sabo/bosai/saigai/sashi.html>

地震・津波

風水害

土砂災害

高潮

火山災害

その他